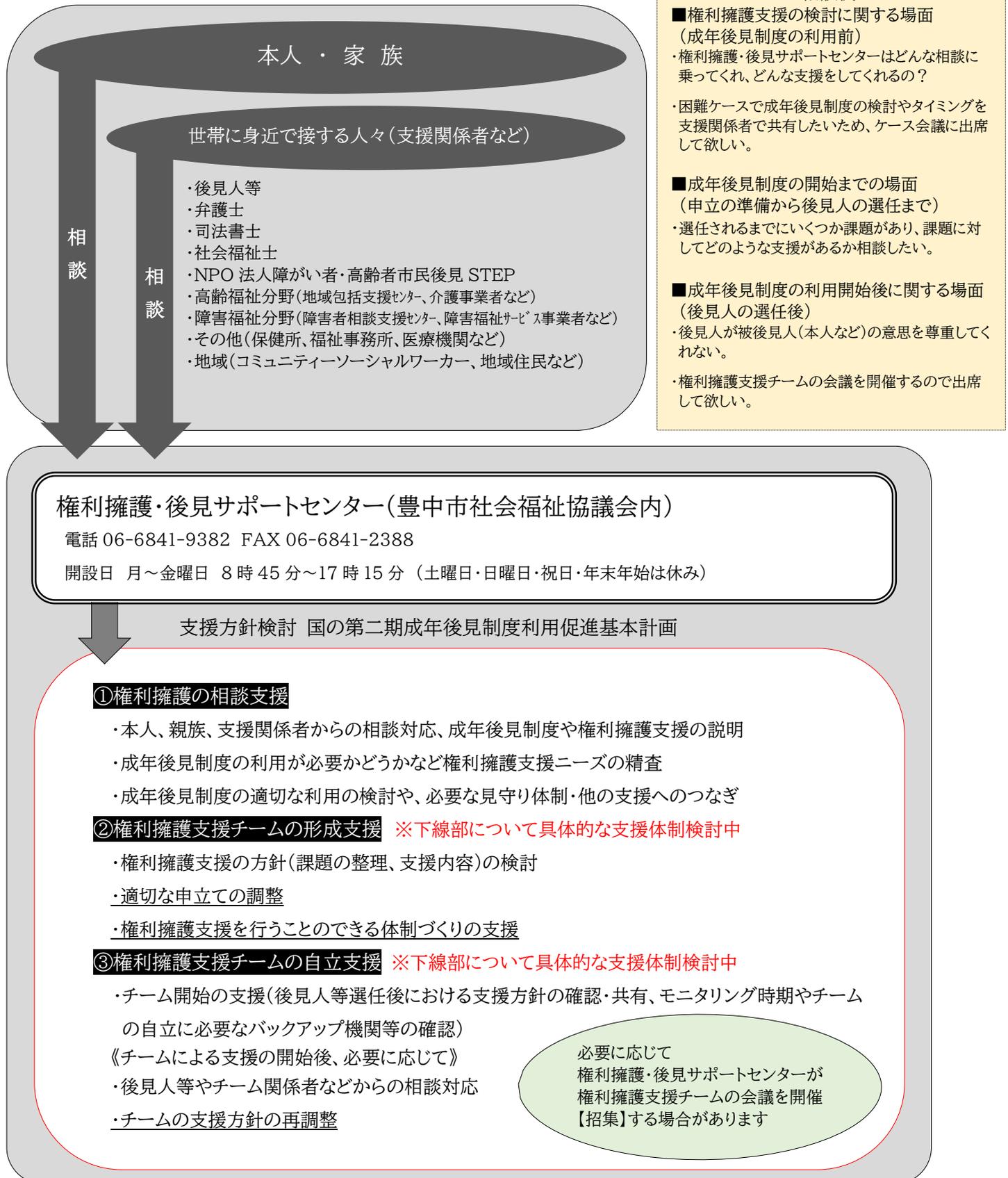


本人・家族・支援関係者のみなさまへ

権利擁護・後見サポートセンター

成年後見制度に関する相談から支援の流れ



～相談例～

■権利擁護支援の検討に関する場面
(成年後見制度の利用前)

・権利擁護・後見サポートセンターはどんな相談に乗ってくれ、どんな支援をしてくれるの？

・困難ケースで成年後見制度の検討やタイミングを支援関係者で共有したいため、ケース会議に出席して欲しい。

■成年後見制度の開始までの場面
(申立の準備から後見人の選任まで)

・選任されるまでいくつか課題があり、課題に対してどのような支援があるか相談したい。

■成年後見制度の利用開始後に関する場面
(後見人の選任後)

・後見人が被後見人(本人など)の意思を尊重してくれない。

・権利擁護支援チームの会議を開催するので出席して欲しい。

《用語説明》 権利擁護支援チーム

権利擁護支援が必要な人を中心に、本人の状況に応じ、本人に身近な親族等や地域、保健・福祉・医療の関係者などが、協力して日常的に本人を見守り、本人の意思及び選好や価値観を継続的に把握し、必要な権利擁護支援の対応を行うしくみ。